

日本語教師
のための

「いそどろ日本語オンラインコース」 活用オンラインセミナー

国際交流基金関西国際センター

安達 祥子(日本語教育専門員)



本セミナーの目的

- 「いそどろ日本語オンラインコース」について知る

どんなコンテンツがあるの？

どうやって学習をすすめていくの？

実際のコース画面を使って、
学習の流れや細かい機能な
どもご紹介します！

- 現場での活用法を考える

授業の材料として…

学習者の自習用に…

グループワークで、どんな
活用法があるか考えます。
アイデアも共有しましょ
う！

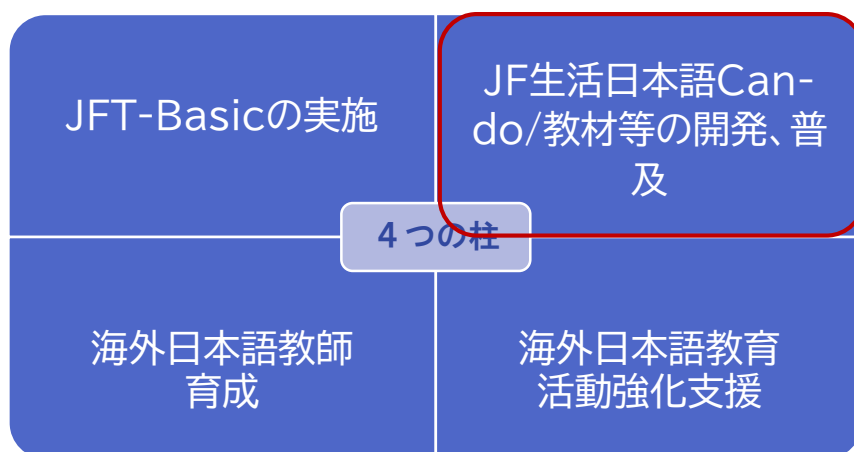


前半の流れ

1. 「いそどり日本語オンラインコース」開発の経緯
2. 「いそどり日本語オンラインコース」概要
3. コンテンツ紹介
4. 現場での活用方法



国際交流基金の外国人材受入れ関連事業



№	項目名	内容	実施期間	備考
1	JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及	「JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及」事業は、外国人材受入れに関連する外国人材の日本語能力向上を図ることを目的として、JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及を行う。	2019年度～2021年度	
2	JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及	「JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及」事業は、外国人材受入れに関連する外国人材の日本語能力向上を図ることを目的として、JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及を行う。	2019年度～2021年度	
3	JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及	「JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及」事業は、外国人材受入れに関連する外国人材の日本語能力向上を図ることを目的として、JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及を行う。	2019年度～2021年度	
4	JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及	「JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及」事業は、外国人材受入れに関連する外国人材の日本語能力向上を図ることを目的として、JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及を行う。	2019年度～2021年度	
5	JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及	「JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及」事業は、外国人材受入れに関連する外国人材の日本語能力向上を図ることを目的として、JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及を行う。	2019年度～2021年度	
6	JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及	「JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及」事業は、外国人材受入れに関連する外国人材の日本語能力向上を図ることを目的として、JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及を行う。	2019年度～2021年度	
7	JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及	「JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及」事業は、外国人材受入れに関連する外国人材の日本語能力向上を図ることを目的として、JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及を行う。	2019年度～2021年度	
8	JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及	「JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及」事業は、外国人材受入れに関連する外国人材の日本語能力向上を図ることを目的として、JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及を行う。	2019年度～2021年度	
9	JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及	「JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及」事業は、外国人材受入れに関連する外国人材の日本語能力向上を図ることを目的として、JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及を行う。	2019年度～2021年度	
10	JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及	「JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及」事業は、外国人材受入れに関連する外国人材の日本語能力向上を図ることを目的として、JF生活日本語Can-do/教材等の開発、普及を行う。	2019年度～2021年度	



「いそどろ日本語オンラインコース」の概要

- 教材『いそどろ』をもとにした、
日本で生活や仕事をする際に必要となる基礎的な日本語のコミュニケーション
力を身につけるためのオンラインコース
- だれでも無料でユーザー登録、コース受講が可能
- スマートフォン、パソコン、タブレットで利用することができる

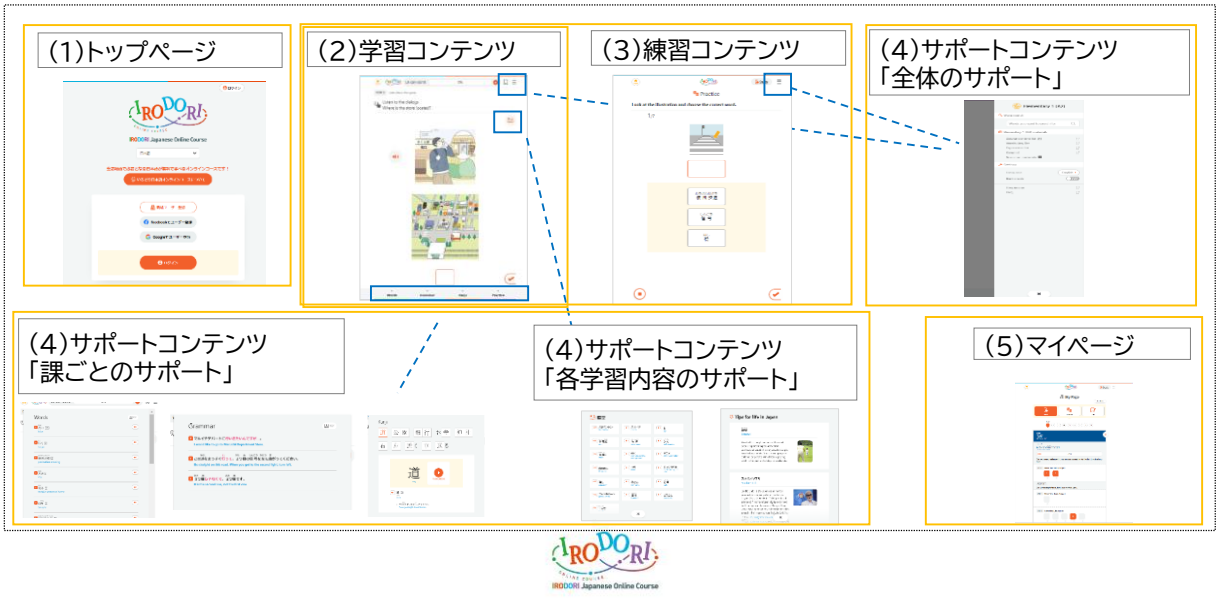


開講時期(予定)

	日本語・英語版	8言語版 (インドネシア語、クメール語、タイ語、中国語、ネパール語、 ベトナム語、ミャンマー語、モンゴル語)
初級1(A2)	2021年5月11日 開講	2022年4月
初級2(A2)	2021年10月	2022年10月



コースサイトの構成



「学習コンテンツ」

教材『いろどり』のシラバスをもとに、

Can-do目標に沿って日本の生活場面で必要となる日本語を学ぶ

STEP

内容

STEP1 目標を知る・準備

トピック、目標Can-do、場面を確認する



STEP2 ことばの準備

Can-do達成に必要なことばの音声を聞いて、言う練習をする



STEP3 聞く/読む・気づく

会話を聞いたり、素材を読んだりして、内容を理解したり、表現や文型に注目する



STEP4 使ってみる

動画を見て話す練習をしたり、実際に自分で書いてみたりする



STEP5 まとめ

クイズで、課の学習をふりかえる



STEP6 Can-doチェック

目標Can-doができたかどうか、チェックする

「練習コンテンツ」

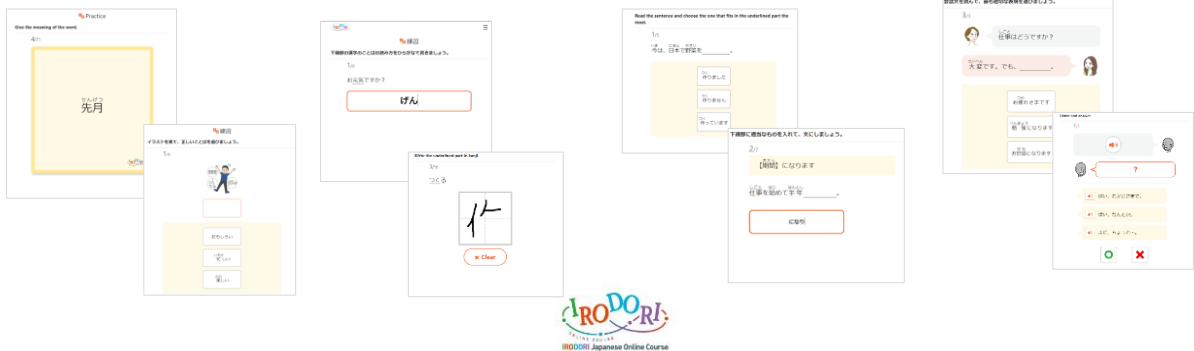
「ことば」「漢字」「文法」「表現」の4つのカテゴリーで、「もっと練習したい」「自信がない」と思ったところをさらに練習できる

ことば

漢字

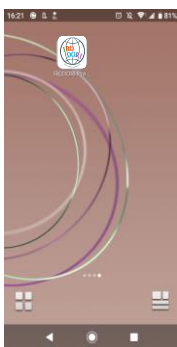
文法

表現



練習コンテンツアプリ「いそどり 練習」

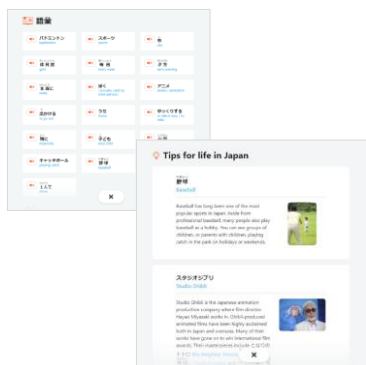
- 無料のAndroidアプリ
- スマートフォンなどにダウンロードすると、オフラインでも練習コンテンツが利用可能



「サポートコンテンツ」

「わからない」と思ったときに、自分で調べてみたり、資料を参照したりすることができる

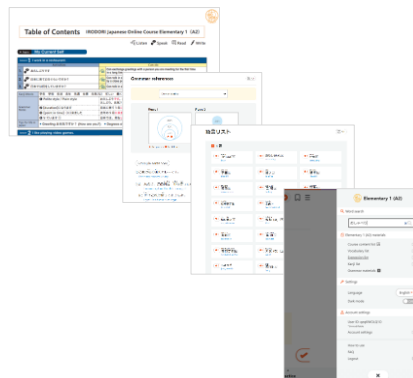
各学習内容のサポート



課ごとのサポート



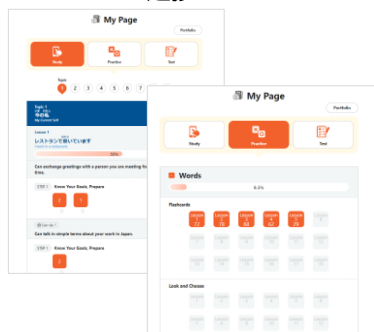
全体のサポート



「マイページ」

学習の進み具合を確認したり、学習の過程で書いたものや保存したCan-doチェックを見返したりすることができる

進捗



ポートフォリオ



インセンティブ



教育現場での活用

- 予習・復習など、自習用として活用
- 教室活動で動画などのコンテンツを使用
- 反転授業に活用



→「KCクリップ」
活用のOK例・NG例を紹介



現場での活用法を考える

- グループで、「いろどり日本語オンラインコース」のコンテンツをどのように活用できそうか、意見交換を行ってください。

👉 考えるポイント

- 今、授業や教育現場で困っていること
- 学習者の背景や目標としていること

話し合いの中で出た意見、素朴な疑問などは、Padletにメモとして残してください。あとで、アイデア帳としてみなさんに共有します。



ありがとうございました

コースの登録(無料)はこちら:

<https://www.irodori-online.jpf.go.jp/>



Androidアプリ「いろどり 練習」

